

競技注意事項

西三河中学校春季陸上競技大会

- 1 本大会は2022年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会要項によって実施する。新型コロナウイルス感染拡大防止策を考えての競技会のため、要項に記載されている感染防止の内容を遵守すること。
- 2 アスリートビブスについて
 - (1)ユニフォームの胸、背に確実につける。走高跳、棒高跳は胸または背につけるだけでもよい。走幅跳は、胸につけるだけでもよい。
 - (2)トラック競技に出場する競技者は、写真判定用の腰ナンバー標識をつける。腰ナンバー標識は招集所で貸与する。レース後、ゴール付近に設置してある回収所に返却する。
- 3 ウォーミングアップについて
 - (1)競技場内およびサッカー場でのウォーミングアップはできない。ウォーミングアップ場（多目的広場）を利用すること。また、感染症予防の観点から、各自でウォーミングアップを行い、**集団でのジョギングやドリル、体操などは行わない**こと。
 - (2)器具を使つてのウォーミングアップはしないこと。
 - (3)ハードル種目とリレー種目のみ、別紙タイムテーブルに記載の時間のみのみ、競技場の練習を許可する。組により練習時間が分けられているため、注意すること。
- 4 招集について
 - (1)**正面玄関の出入口付近に設置**する。チェックを受けた競技者はスタート10分前にスタート地点及び競技場所に集合すること。
 - (2)招集の受付は本人が行い、時間に遅れたものは棄権とみなして出場を認めない。
 - (3)招集開始時刻及び招集完了時刻は、種目により、また組により違うので競技時間の表を確認する。招集開始時刻前に招集所には来ないこと。
 - (4)**フィールド競技は現地で招集を行う**。
 - (5)リレーのオーダー用紙は、招集完了60分前までに招集所に提出する。用紙は招集所に用意する。
- 5 競技場への入退場について
 - (1)入場は、すべて別紙の選手の動線に従って行う。退場も同様とする。
 - (2)競技終了後、必ず手洗いをすること。
- 6 レーン順・試技順について
トラック競技のレーン順及びフィールド競技の試技順は、プログラムの数字で示す。
- 7 AB決勝を行う種目について
「0+16」の種目は、予選記録の上位8名でA決勝、9番目～16番目の8名でB決勝を行う。※いずれにおいても、A決勝進出者が決勝を棄権してもB決勝からA決勝への繰り上げは行わない。
- 8 競技について
 - (1)トラック競技について
 - ①すべて写真判定装置を使用する。
 - ②レーンで行う競技においては、欠場者のレーンは空ける。

③短距離競走では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も割り当てられたレーン（曲走路）を走って止まる。

(2) フィールド競技について

- ① 長さを競う種目の試技は3回の試技後、ベスト8を選出し残り3回の試技を行う。前半の組で競技に参加した選手で、ベスト8に残る可能性のある選手は後半の組の結果が判明するまでスタンドで待機をする。フィールド競技における競技場内での練習は、すべて競技役員の指示に従う。
- ② 走幅跳で助走路に使用できるマーカーは主催者が用意したマーカーを2個まで置くことができる。
- ③ 走高跳は2ピットを使用して行う。
- ④ 三段跳の踏切板は9mで行う。
- ⑤ 本大会では、コーチングエリアを設定しない。

(3) 競技者は、勝手に競技場所を離れることや競技規則第144条で禁止されたビデオ装置・レコーダー・ラジオ・CD・トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内で所持、または使用することができない。

(4) 不当な行為をした競技者には警告が与えられ、場合によっては当該競技から除外される。警告は黄色のカード、除外は赤色のカードを示すことによって競技者に知らされる。

9 走高跳・棒高跳のバーの上げ方（天候等の状況により変更することがある。）

	練習	1	2	3	4	5	6	7	
男子走高跳	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	以降3cm
女子走高跳	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	以降2cm	
男子棒高跳	2m00	2m20	2m40	2m60	2m80	3m00	以降10cm		
女子棒高跳	1m80	2m00	2m10	以降10cm					

10 競技用器具について

棒高跳用ポール以外、競技に使用する器具は主催者が用意したものを使用しなければならない。

11 競技用靴について（競技規則第143条2・3・4・5・6参照）

スパイクピンの長さは9mm以内とする。ただし、走高跳・やり投は12mm以内とする。スパイクピンは先端近くで、少なくとも長さの半分は4mm四方の定規に適合するように作られていなければならない。なお、スパイクピンの数は11本以内とする。また、使用シューズの靴底の厚さは、以下の基準を越えてはならない。違反した場合は失格とする。

種目	ソールの最大の厚さ	補足
800m未満のトラック種目	20mm	
800m以上のトラック種目	25mm	
フィールド種目 (三段跳除く)	20mm	競技者の前の部分の中心点のソールの厚さは、競技者のかかとの中心点のソールの厚さを越えてはならない。
三段跳	25mm	

12 表彰について

- (1) 各種目の1～3位には賞状を授与する。
- (2) A・B決勝を行う種目（100m・200m・ハードル・リレー）は、A決勝進出者のみの対象とする。
- (3) 入賞者は成績発表後、本部表彰室にて各自受け取る。その際、スタンドゴール側の階段からグラウンドに降り、賞状受け渡し場所まで来る。

13 マルヤス岡崎龍北スタジアムの使用について（開門7：30）

- (1) 出入口はスタンドに一つ設置する。その他の入場口は使用できない。
- (2) 開門時刻前に早くから並ばないこと。自分の競技時間に合わせて来場すること。また、スタンドへは、入場開始時刻を設けるので、それに従うこと。
- (3) 今年度は応援幕・のぼり等をはることを禁止する。
- (4) 応援は禁止する。
- (5) 清掃・ゴミ処理は、各団体、各自で責任を持って行い、環境美化に努める。競技場内にゴミ箱の設置は行わない。
ゴミ問題は深刻な状況です。各自「ゴミの持ち帰り」をお願いします。コロナウイルス感染防止のためにも、他人に迷惑をかけないよう互いに気を配り、自宅への持ち帰りにご協力ください。

14 一般的注意事項

- (1) 選手はタイムテーブル記載の競技場入場時間以前の競技場への立ち入りを禁止する。ただし、役員は7時00分から入場を許可する。
- (2) 各団体の控え席や待機場所は競技場内に設置できない。
- (3) プログラム記載の氏名や所属等に訂正があれば、学校受付後、本部に申し出る。
- (4) 応急処置を必要とする事故が生じたときは、本部席において処置を行う。なお、応急処置後の治療は、本人負担とする。
- (5) 貴重品は各自で保管する。万一の事故があっても責任は負わない。
- (6) 更衣室は女子のみ使用を許可する。その際、更衣のみに使用し、シャワーの使用は禁止する。また荷物は置かないようにする。更衣後の荷物は各自で管理する。
- (7) 記録のやり出しは行わない。記録速報をweb上にアップロードする。ただし、競技会終了後しばらくしたら削除する。

◆選手の人権保護の観点から、写真・ビデオ撮影について、以下の点にご協力ください◆

※保護者及び本人の了解がない撮影を禁止します。

※観客席での撮影禁止をさせていただくエリアは下記の席です。

◎100mのスタート地点より後方のスタンド

◎各種目のスタート後方

◎走高跳、走幅跳、棒高跳の助走後方・着地前方

◎走高跳マットに向かった正面（クリアランス動作中）

※選手がスターティングブロックの足合わせを行っている間や、試技を待っている間、身体を動かしている間など、競技の準備を行っている時。

※また他者に著しく迷惑をかける行為と主催者が判断した場合は、すみやかに警察および関係機関に連絡します。